

Tosa Sakigake Program 土佐さきがけプログラム

世界へ羽ばたけ！目指せ、平成の坂本龍馬！！

平成29年度入試及び選考の概要

※詳細は高知大学ホームページ「入試情報」や
選抜要項及び各学生募集要項によりご確認ください。

【グリーンサイエンス人材育成コース(化学スペシャリスト育成コース)入試の概要】(日程は予定です。)

(平成29年度入試ではAO入試IIから一般入試(前期日程)に変更します。詳しくは6月下旬公表予定の入学選抜要項または10月下旬公表予定の一般入試学生募集要項で確認してください。)

- 入試方法:一般入試(前期日程)
- 試験日:2月25日
- 合格発表日:3月7日
- 出願期間:1月23日(月)~2月1日(水)
- 検査場:高知大学朝倉キャンパス
- 募集人員:5人
- 出願要件:大学入試センター3教科5科目(数(2科目)、理(2科目(化必須))、英語)以上受験している者。
- 個別試験:化学基礎・化学、口頭試問を含む面接

選抜方法等:大学入試センター試験(800点)、口頭試問(化学の内容を含む)を含む面接(200点)及び調査書等を総合して判定します。

【国際人材育成コース入試の概要】

- 入試方法:AO入試I(センター試験は課さない)
- 試験日:12月3日(土)・4日(日)
- 合格発表日:12月20日(火)
- 出願期間:平成28年11月21日(月)~11月25日(金)
- 検査場:高知大学朝倉キャンパス
- 募集人員:10人(日本人と外国人を併せて10人)

●選抜方法等:「小論文(100点)」、「面接(100点)」
「小論文」は、英語で書かれた文章を読み解き、自らの考えを英語及び日本語の二か国語、あるいは英語、日本語及び中国語の3か国語で的確に論述できる能力をみます。
「面接」は、日本語及び英語による個人面接の方法で行い、志望動機、意欲、国際人材に求められる素質、知識、能力等について総合的に評価します。面接時間はおよそ15分です。なお、希望者には中国語による面接も加えて行います。
入学者の選抜は上記学力検査等(合計200点)に加え、志望理由書等の提出書類を総合して判定します。また、本コースの入学選抜には、外国語検定試験を活用し、その成績によっては小論文の英語に加点されます。(詳しくは、募集要項をご参照ください。)

【生命・環境人材育成コース入試の概要】(日程は予定です。)

- 入試方式:AO入試II(センター試験を課す)、自己推薦 ※学校長の推薦は必要ありません。
- 出願期間:平成29年1月17日(火)~20日(金)
- 検査場:高知大学農林海洋科学部・物部キャンパス
- 募集人員:10人
- 試験日:1月29日(日)
- 合格発表日:2月8日(水)
- 出願要件:大学入試センター試験を5教科6科目(国、地歴・公民(1科目)、数(2科目)、理(1科目)、外)以上受験している者。※調査書の評定平均値、卒業年度、学校毎の出願定員に制限はありません。

●選抜方法等:大学入試センター試験(800点)、面接(200点)に加えて、調査書及び自己推薦書を総合して判定します。面接は個人面接で行い、生命活動とそれを支える環境に関して、受験生の考える力や自分の意見を表現する力を評価すると共に、志望の動機、意欲、適性を併せて総合的に評価します。

【スポーツ人材育成コース選考の概要】(日程は予定です。)

- 選考方法:当コースは個別試験等は実施しません。当コースに申請し、推薦入試または一般入試に合格した者から書類選考を行います。
- 申請期間:推薦入試または一般入試の出願期間と同時です。
- 選考結果の通知:平成29年3月下旬
- 募集人員:10人

申請資格者は以下の①と②の両方に該当する者
①人文社会科学部・教育学部・理学部の推薦入試または一般入試の合格者であること(注1)
②高校時のスポーツ実績において、都道府県を代表して全国大会に出場したことがあるか、または、それと同程度の能力を有する者で、原則として入学後に大学内で競技(注2)が続けられること
(注1)人文社会科学部・教育学部・理学部の推薦入試または一般入試出願の際に、スポーツ人材育成コースの申請書類も併せて提出してください。
(注2)競技種目は、次のとおりです。
(サッカー、バレーボール、バスケットボール、硬式野球、陸上競技、体操競技、剣道、ダンス(エアロビクスを含む)の8種目)



グリーンサイエンス人材育成コース
(化学スペシャリスト育成コース)
(一般入試前期日程 募集人員5人)



国際人材育成コース
(AO入試I 募集人員10人)



生命・環境人材育成コース
(AO入試II 募集人員10人)



スポーツ人材育成コース
(募集人員10人 ※副専攻)

土佐さきがけプログラム 各コースに関するお問い合わせは...

高知大学学務部学務課

TEL:088-844-8749

入試に関するお問い合わせは...

高知大学学務部入試課

TEL:088-844-8153

〒780-8520 高知市曙町2丁目5番1号

http://www.kochi-u.ac.jp/



「土佐さきがけ…」とは、学部を越えた新しい教育プログラムです

高知大学の教育・研究実績や特色を活かした上で、従来の学部・学科等のカリキュラムから独立した、時代を先駆ける高知大学独自の教育プログラムです。「土佐さきがけプログラム」(TSP)では、関連する様々な分野を横断的かつ総合的に学ぶ独自のカリキュラムが準備されており、幅広い知識〔基礎力〕や、それらを組み合わせる力〔応用力〕を身につけ、現代社会が抱える課題の解決に積極的に取り組む社会のリーダー...すなわち幕末の志士・坂本龍馬のように、時代の一步先を進む人材の育成を目指します。



将来の“化学”者集まれ!

グリーンサイエンス人材育成コース

(化学スペシャリスト育成コース)

特徴 化学を基盤とし、環境に配慮した技術開発・学際研究(グリーンサイエンス研究)を通じて、国際的に通用する高度な専門知識や技術を身につけた、環境問題や資源問題などの解決に貢献できる人材を育成することを目指します。

博士課程進学や企業の研究職への就職を念頭に、学部で4年間学んだ後、2年間の大学院修士課程へ進学することを前提とした6年一貫のコースです。

6年一貫教育では、学士課程(4年)と修士課程(2年)を関連付けて長期的な計画で学ぶカリキュラムを実践しています。学士課程を卒業した後、所定の手続きを経て、修士課程に入学します。



カリキュラムのイメージ

	履修の流れ	特色ある授業科目
学部 1・2年	入学後すぐに高知大学で実施されている最先端研究に触れ、課題探究能力や問題解決能力を養います。同時に大学院進学時の海外留学を見据えて、英語や中国語などの語学力を身に付けます。	GS特別講義Ⅰ・Ⅱ GS実験Ⅰ・Ⅱ
学部 3年	3年第1学期から研究室に配属され、理学部の化学系コースの学生らと共に、最先端の研究に参加します。	GS実験Ⅲ・Ⅳ
学部 4年	研究室生活2年目。さらに研究活動を充実させると同時に、科学者として不可欠な倫理観なども学んでいきます。当コースは6年一貫ですが、4年次末には、大学院へ進学するための試験が行われます。	科学者倫理学 知的財産論 GS課題研究
修士 1年 (※)	海外の大学に1ヶ月程度の短期留学を行い、化学に関するグローバルな視点を身に付け、研究を深化させます。	海外インターン 学術論文作成セミナー
修士 2年 (※)	研究の集大成。論文作成や国内外の学会での研究発表と活躍の場を広げます。夏までに就職または博士課程への進学について検討し、さらなるステップへつなげます。	GS特別研究

※成績等一定の条件を満たす学生には、修士課程授業料の半額に相当する額を支援するとともに、海外の指定校に派遣する際の渡航費、海外留学保険料の一部等について、本学から規定の範囲内で支援します。詳細は、本学に照会願います。

修了後は? 企業での高度な技術者や開発担当者、さらに大学院博士課程に進学して大学教員や関連研究機関における化学の研究者を目指します。

修了後の進路(イメージ)

- 大手企業(食品・製薬・化学・エネルギー産業)の研究開発者や高度技術者として高知大学で習得したスキルを活かす。
- 大学院博士課程(3年)に進学し、大学教員や国際的な研究者として活躍する。

グリーンサイエンス 人材育成コース 2023年度 入試結果

グリーンサイエンス 人材育成コース	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率
	5(5)	1(2)	1(2)	1(1)	1.0(2.0)

()は27年度

★GSの魅力★

グリーンサイエンス

★少人数であること

GSの学生だけで行う少人数授業も多く学生同士だけでなく先生方との距離も近いです。

★特別講義があること

「GS特別講義」では1年次に様々な先生のお話を聞き、2年次には大学内の研究室を回って実際に実験を体験できるので、自分の興味のある研究分野や自分にあった研究室を見つけることが出来ます。

★研究生活が長いこと

GSの学生は学部3年生～修士2年生までの約4年間研究を行うため、長期テーマや新しいテーマに挑戦することが出来ます。

★奨学金がもらえること

成績等一定の条件を満たすと、修士課程の授業料の半額に相当する額と海外留学の渡航費などを支援してもらえます。



GS特別講義の様子



TSPで合同スポーツ大会



先輩に聞きました! 実際の学校生活!

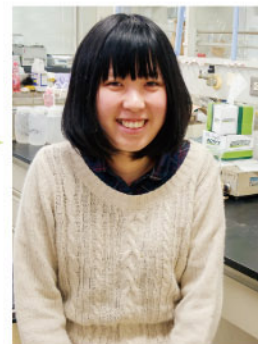


2年 坂本 友樹さん
(愛媛県 県立南宇和高校出身)

GSコースでは1・2年生の時に実験の授業が多く組み込まれており、研究室に配属されたときに必要な知識や技術をよりしっかりと身につけることができます。また、GS実験では高知大学で行われている研究を体験できるため、自分がどの分野に進みたいのか実際に体験してから決めることができます。大変なことも多いですが、とても充実した学生生活を送れています。

	月	火	水	木	金
1		生物学概論Ⅱ	物質平衡論	教育学概論C	有機化学Ⅱ
2	有機化学Ⅲ		教育心理学概論C	機器分析学	
3		無機化学Ⅱ			
4	反応速度論	GS実験Ⅱ		物理科学実験ⅠB 有機化学実験	物理科学実験ⅠB 有機化学実験
5		GS実験Ⅱ		物理科学実験ⅠB 有機化学実験	物理科学実験ⅠB 有機化学実験

4年 高瀬 佳織さん
(兵庫県 県立明石城西高校出身)



4年生になると、研究室での実験がメインになります。この時期になると、他の必修講義はほぼ履修し終えているので、研究に没頭するにはとても良い環境だと思います。自分が思う結果が出ないこともありますが、それも含め、日々新たな発見ばかりでおもしろいですよ。

合格体験記



グリーンサイエンス人材育成コース

1年 前田 恒星さん
(石川県 私立金沢学院東高校出身)

土佐さきがけプログラム 合格者に聞きました。

- Q1 面接官の印象はどうでしたか?
A1 威厳がある感じでしたが、親しみがある感じでした。
- Q2 面接でどのようなことを聞かれましたか?
A2 「最近の興味を持った化学のニュースは?」
- Q3 面接の練習はどのくらいしましたか?
A3 2週間
- Q4 面接の雰囲気はどうでしたか?
A4 緊張感がありました。
- Q5 面接の形式はどのようなものでしたか?
A5 生徒1人に対し面接官5人の個人面接でした。
- Q6 センター試験と面接、どちらに比重を置きましたか?
A6 センター試験まではセンター試験の対策に集中し、その後は面接対策のみ行いました。
- Q7 試験の前日は何をしておきましたか?
A7 出来るだけリラックスしておきました。
- Q8 GSコースのどこに魅かれて受験を決めましたか?
A8 インターンと研究室配属が早いことです。
- Q9 合格の決め手はなんだと思いますか?
A9 化学が好きだったことです。
- Q10 受験生の皆さんへ最後に一言!
A10 がんばってください!

日中英の3ヶ国語を駆使して国際舞台へ！ 国際人材育成コース

特徴 今や世界共通語となった英語、近年ますます重要度が高くなっていく中国語及び日本語を駆使し、高い国際コミュニケーション力とともに、文化的・歴史的背景による価値観の違いを乗り越えて自文化と異文化を理解する心を持ち、国際社会の発展に貢献できる人材育成を目指します。



カリキュラムのイメージ

	履修の流れ	特色ある授業科目
学部1年	本コースにおける特色ある教育方法、勉強方法を身につけながら、特に英語・中国語・日本語の運用力を磨きます。グローバル化する世界の現実、国際機関、企業行動、市民社会の変化などについても理解を深めます。	English for Global Communication、国際講座等 (JICA、大手商社OB、OG等の協力による実践的講座あり)
学部2年	国際的に活躍するために必要な異文化理解マインドの育成を中心として国際コミュニケーション力を磨きます。日本人学生・外国人学生ともに英語を含む二言語の研鑽を深めます。(日本語、中国語等)	実践中国語演習、異文化理解、対人コミュニケーション論、国際講座等 (JICA、大手商社OB、OG等の協力による実践的講座あり)
学部3年 (※)	日本人は海外研修・インターンシップ、外国人は国内研修・インターンシップを行い、実践的な国際社会での対応能力を磨きます。(日本人学生は英語圏や中国語圏への留学が必須です。外国人学生は日本国内でのインターンシップが必須です。)	海外研修・インターンシップ 国内研修・インターンシップ等
学部4年	留学の成果をさらに進展すべく、高度な言語表現力、コミュニケーション力を磨き、国際社会へ巣立つ準備を行います。	実践ビジネス英語 実践ビジネス中国語 海外研修・インターンシップ報告会等

※本学の「協定校」に交換留学生として留学する場合、成績等一定の条件を満たす学生には、往復渡航費、海外留学保険料の一部を本学から規定の範囲内で支援します。先方の大学の入学料・授業料については、協定に基づき免除されますが、一部の協定校では登録料等が必要になることがあります。また、留学先の宿舍費、教材費、図書費等は本人負担になります。詳細は、本学に照会願います。

国際人材育成コースホームページ http://www.kochi-u.ac.jp/sakigake_program/kokusai

主な留学先 ロードアイランド大学、クイーンズランド大学、カリフォルニア州立大学フレズノ校、イェーテボリ大学、ハンゼ応用科学大学、フィリピン大学、コンケン大学、カセサート大学、マレーシアアトラ大学、マレーシアサラワク大学、安徽大学、天津師範大学、上海海洋大学、東海大学、中国文化大学

卒業後の進路(イメージ)

本学や他大学の大学院への進学、国際的な企業や組織・団体で多言語能力を活かし、グローバルな視野で活躍できる人材を目指す。

国際人材育成コース 2024年度入試結果

国際人材育成コース	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率
	10(10)	22(12)	22(12)	10(10)	2.2(1.2)

【備考】日本人学生等、および外国人留学生の志願者の合計です。

()は27年度

国際人材育成コース 教員紹介

前西繁成先生(准教授、国際人材育成コース長)



中国ビジネス及び中国語に精通する見識的な先生。学生との対話を大切に、質問にも丁寧に答えてくださいます。にこやかでおちゃめな一面も。

柴田雄介先生(特任講師、国際人材育成コース副コース長)



特異な英語の才能を生かし、世界中で活動をされる先生。メカにまでこだわりを持ち、学生目線での理解してくれるお兄さんの存在です。

マイケル・シャープ先生(特任講師、国際人材育成コース副コース長)



イギリス出身のマイクは気さくで話好きで真面目な先生です。英語に関して質問に行くと、真摯に教えてくれます。また、出版社に勤めていたこともあり、素敵な資料で授業を進めたり、身になる英語を教えてくださいました。

国際人材育成コース 先輩紹介

1年 佐藤 梁佳さん

高知県 県立高知南高校出身
国籍:中国



【自己紹介】好きな事は小説を読みながら音楽を聞くことです。
Q.日本人学生と一緒に大学で学習し、学んだことを教えてください。
A.授業に対する考え方やレポートに対する完成度などを学べました。すべての授業が役に立つと思います。

3年 石川 秀さん

高知県 県立高知小津高校出身



【自己紹介】你好!高知大好きな石川秀です!
Q.国際人材育成コースの学生として、TSP以外の活動で活かされたことは?
A.国際茶屋という団体で、地域と留学生と日本人学生を結びつける活動をしました!たくさんの留学生に、高知の素敵な場所や食べ物、人柄をどんどん知ってもらいました。

4年 大森 恵美さん

高知県 県立高知西高校英語科出身
就職先:野村證券



Q.国際人材育成コースで学んだ4年間を振り返って、就職活動に役立ったことを教えてください。
A.国際人材育成コースでは、集中的に言語の研究ができるため、留学先での勉強や生活を目標に一杯楽しむことができました。就職活動では、自分の目標について達成できたこととできなかったことを見直し、失敗しても努力してきたことをアピールできたことが、内定につながったと思います。個性豊かな同級生と巡り会えたことで長所を伸ばしあい、また、チームワークを常に発揮できる少人数コースで良かったと思います。

2年 エイバーク 華伶さん

高知県 県立高知小津高校出身



【自己紹介】土佐さきがけプログラム、国際人材育成コース、2年エイバーク華伶です!
趣味はピアノを弾いたり、歌うことで、好きなことはいろんな国の人と話をするです。
Q.国際人材育成コースの魅力や良かったことを教えてください。
A.各学年が約10人の少人数なので一緒に勉強したり、学外での交流もあつたりと学年、国籍関係なく皆仲が良いです!

1年 佐次田李旺さん

沖縄県 県立コザ高校出身



【自己紹介】はいさーい!沖縄出身の佐次田李旺です!
Q.国際人材育成コースに入って変わったことは?
A.同学年は中国人やネパールの学生がいるので、高校とは違って、直に国際に触れる機会が多くなりました!また日本人学生は、出身地がバラバラなので、違った価値観を持っていて、その環境下で多角的な視点を持つことができるようになりました!

合格体験記



国際人材育成コース

1年 山本 優子さん

(高知県 県立高知小津高校出身)

土佐さきがけプログラム 合格者に聞きました。

- Q1** 国際人材育成コースを受験したきっかけは?
A1 留学が含まれている本プログラムに非常に魅力を感じたからです。
- Q2** 受験時の英語力・中国語力はどのくらいでしたか?
(英検○級、TOEICのスコアなどがあれば書いてください。)
A2 英検2級
- Q3** 受験時に一番対策をしたもの、難しかったものは?
A3 ディスカッションの対策。自分の思いをしっかりと英語で伝えるのが難しかったです。
- Q4** 面接やディスカッションの雰囲気と対策は?
A4 面接はアットホームな雰囲気でした。ディスカッションは周りの英語力に圧倒されましたが、気にしないようにしました。対策としては質問やテーマをいくつか自分で予想し、ある程度自分の考えをまとめておきました。
- Q5** 受験を決めてから特に力を入れて取り組んだことは?
A5 小論文・ディスカッションの対策。
- Q6** 自分で思う、合格する決め手となった自分の強みは?
A6 最後まで諦めない!やりきる!という強い気持ちがあったこと。
- Q7** 受験準備中苦労したことは?
A7 私は高校時数科だったこともあり、あまり英語を話す機会がなかったのでディスカッションの対策が一番苦労しました。
- Q8** 入試1日目と2日目の間は、どのように過ごしましたか?また、どんな気持ちでしたか?
A8 2日目の面接の対策をしました。普段通り過ごしていたため、気持ちは落ち着いていました。
- Q9** 受験者へのアドバイスをお願いします。
A9 国際人材育成コースは少人数制でとにかく自由なため、自分のやりたいことが思い切れてできるコースです!最後まで諦めず、自分を信じて頑張ってください!会えるのを楽しみにしてます!

農学の枠を飛び出したバイオサイエンスの未来のリーダーをめざせ！

生命・環境人材育成コース

特徴 生命とそれを支える健全な環境を守る、そんな人類のニーズに応えられる国際的なリーダーが今、求められています。このコースでは、「食品」「農業」「医薬」等の分野で活躍できるバイオサイエンスの専門力と実践力を具え、国際情勢に対応できる発信力と英語力、地域社会への貢献力を持った研究者、技術者、教育者の育成を目指します。



カリキュラムのイメージ

	体験型教育・実践型研究で高度なバイオサイエンス教育	特色ある授業科目など
学部1年	生命科学と環境に関する基礎知識を身につけ、社会に役立つ専門研究を意識した課題を探求し、様々な最先端研究を学ぶことによって、学習意欲と目的意識を高めます。	生命と環境Ⅰ、英文読解・理解力養成セミナー
学部2年	コースを担当する様々な研究室を巡回する体験重視な実践教育を通じて、専門的な実験技術から課題解決力まで、優れた研究能力を養います。	生命と環境Ⅱ、実践英語セミナー、研究室インターン実習Ⅰ～Ⅳ
学部3年 (※)	研究室に配属されて、時間的に余裕を持った研究活動を開始します。また、産官学の試験機関や研究所でのインターンシップや共同研究によって、実践力を培います。さらに、国内学会に参加して、最先端研究の実際を学びます。	産官学連携インターンシップ、生命・環境学集中実習、国内学会参加
学部4年 (※)	研究課題の立案や企画力と、後輩に対する指導力を高めながら、成果発表や論文作成を目標に、国際学会への参加を視野に入れた研究活動を充実させます。	卒業論文演習Ⅰ・Ⅱ、卒業論文、国際学会参加
大学院進学 (希望者)	高度な研究活動の推進に加え、産官学の現場で即戦力として社会に貢献できる実力と、理科教育の教員資格の取得や教育現場で役立つ様々な手法の開発力を育てます。	農学専攻、植物医学専攻、黒潮圏総合科学専攻など

※成績等一定の条件を満たす学生には、学会等参加に必要な交通費、宿泊費等の一部について、本学から規定の範囲内で支援します。対象となる学会等の詳細は、指導教員と相談をして決定します。

卒業後は？ ●国や県、市町村の様々な試験研究機関・行政機関の技術者や研究者、様々な分野の民間企業の技術者や研究者となり、バイオサイエンスの専門力と実践力を活かして社会に貢献します。

●理科および生命や環境に関わる分野の教育者となり、バイオサイエンスの普及と発展に寄与します。

卒業後の進路(イメージ)

- 公務員(国家・地方)、試験研究機関、農業関係団体、農業法人、各種企業(医薬品、化学、バイオ、食品、素材、環境、種苗、農業、肥料)等に就職し、食品機能や安全性についての研究開発、農林水産業の6次産業化の推進、遺伝子・酵素などの生命機能分子の開発・応用、有用微生物を利用した医薬品・化粧品の開発、バイオ新素材の開発などに携わる。
- 教員(理科)となり、バイオサイエンスの普及と発展に貢献する。※高等学校教員免許(理科)取得可能
- 本学や他大学の大学院(修士課程、博士課程)に進学し、国際的な研究者として活躍する。

生命・環境人材育成コース 2024年度入試結果

生命・環境人材育成コース	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率
	10	10(10)	9(14)	6(6)	1.5(2.3)

()は27年度

TSP生命・環境人材育成コースのここがすごい!

- ★産官学インターンシップや国内外の学会へ参加! ▶費用の一部を補助する学内唯一の奨学事業でやる気UP
- ★2年次から研究室で学べる! ▶様々な研究室を巡回し早期に自分のやりたい研究を発見
- ★少人数ならではの手厚いサポート▶リーダー人材に欠かせない資質の早期形成

生命・環境人材育成コース時間割モデル

1年生 第1学期

	月	火	水	木	金
1	物理学概論		フードサイエンスの世界	大学基礎論	憲法を学ぶ
2		外国語科目	教育心理学概論B	情報処理	外国語科目
3		大学英語入門	生物学概論	大学英語入門	
4	土佐の自然と農業		農芸化学概論		課題探求実践セミナー
5			英文読解・理解力養成セミナー		

2年生 第1学期

	月	火	水	木	金
1	食品生化学	食品製造学	遺伝資源の利用と保全	生物化学Ⅰ	有機化学Ⅰ
2	分析化学	微生物学	動物生理学	分子遺伝学	植物感染病学
3	実践英語セミナー・生命と環境Ⅱ				
4	微生物化学実験・動植物健康化学実験				
5	研究室インターン実習				

3年生 第1学期

	月	火	水	木	金
1	食品化学	生物有機化学	植物生育環境学	細菌学	栄養化学
2	食品分析学	食品衛生学	微生物遺伝子工学	生体活性物質化学	動物発生工学
3	産官学連携インターンシップ				
4	生命・環境学集中実習				
5	中等理科指導法Ⅲ				

●黄色…教職に関する科目

●緑…生命・環境人材育成コース卒業要件科目のうち、高等学校教員免許(理科)の教科に関する科目

理科の教員免許取得可能!

免許に必要な教科が必須科目になっているので心強いカリキュラム!



2年生の1学期が一番ハードなスケジュールです。

午前の空いた時間は研究、午後からは産官学連携インターンシップを行っています。3年生の2学期からはほとんど授業がなく、研究に打ち込みます。



合格体験記



生命・環境人材育成コース
1年 東田 容輝 さん
(熊本県 県立東稜高校出身)

土佐さきがけプログラム 合格者に聞きました。

- Q1** 受験会場はどのような雰囲気ですか?
A1 面接官5人で、中心の面接官が主に質問しました。面接会場のドアが自動だったのでノックができずに焦りました。
- Q2** 面接に備えて下調べなどは必要ですか?
A2 自己推薦書の内容についてまとめておく必要があります。
- Q3** 服装や言葉使いなど、面接時に気を付けた点はありますか?
A3 派手すぎず、清潔感のある髪型で行きました。
- Q4** 面接では、どのようなことを聞かれましたか?
A4 主に自己推薦書について聞かれました。私は、自分の夢と部活について書いたので、詳しく聞かれました。
- Q5** センター試験の得点率はどのくらいが目安ですか?
A5 60%以上は必要だと思います。
- Q6** 受験前の心境を教えてください。
A6 とにかく緊張しました。前日まで自己推薦書を読んで頭の中にとめていました。
- Q7** 受験の際に苦労したことはありますか?(会場までの交通手段など)
A7 熊本から高知への直接の交通手段はなく、私は父に車で送ってもらいました。とにかく長かったです。
- Q8** 面接のコツなどはありますか?
A8 笑顔だと思います。
- Q9** 就職や大学院進学など入学後のことを聞かれることはありますか? またそれらについて考えておいたほうがよいですか?
A9 聞かれました。考えておいたほうがよいと思います。
- Q10** どのようなことに気を付けて面接練習をすればいいですか? 自己推薦書の内容について何を聞かれても答えられるレベルまでは頑張ったほうがよいと思います。



文武両道を大学でも実現!

スポーツ人材育成コース

特徴 所属する学部・学科等の専門分野の学びとスポーツ活動を両立させ、さらに副専攻としてスポーツを科学的に学ぶことで、在学中は高知大学のスポーツ活性化を担い卒業後は国内外において、スポーツ文化の発展に貢献できる人材を育成することを目指します。



カリキュラムのイメージ

	所属学部学科の卒業に必要な単位	スポーツ人材育成コース24単位	主な授業科目
学部1年	<p>← 並行して履修します →</p> <p>入学したそれぞれの学部で定められた単位を履修します。(ゼミナール・研究室配属・資格取得...)</p>	<p>1.「自己の競技力向上」を目的とした授業科目、2.指導法などを身につける「他者への支援」を目的とした授業科目、3.「地域貢献」に関わることを目的とした授業科目の3つの科目群から履修します。</p>	専門実技演習Ⅰ
学部2年			専門実技演習Ⅱ
学部3年			専門実技演習Ⅲ
学部4年			スポーツ指導演習

※成績等一定の条件を満たす学生には、スポーツ競技大会、指導者研修会等の参加費、交通費等について、本学から規定の範囲内で支援します。詳細は、本学に照会願います。

卒業後は? 中学・高校教員の部活動の指導者。働きながら青少年のスポーツ指導者として、スポーツレクリエーションのサポーターとしてスポーツの発展に貢献します。

卒業後の進路(イメージ)

- 中学校・高校教員となり、部活動の指導者として運動部活動の普及・発展に貢献する。
※ 人文学部・理学部および教育学部にて教員免許を取得して、教職に就いた場合(ただし当コースを履修しても保健体育の教員免許は取得できません)。
- 民間企業、公務員職等に就職し、地域スポーツの指導者や審判員として、地域スポーツ活動の普及・発展に貢献する。
- 海外勤務などの場合日本の伝統スポーツ(剣道)の普及の一翼を担う。

スポーツ人材育成コース 2022年 入試結果

スポーツ人材育成コース	募集人員	申請者※1	申請資格者※2	許可者※3
	10(10)	10(11)	未定(1)	未定(1)

【備考】 出願時に当コースに申請して(※1)、当該学部の入試に合格した者が「申請資格者(※2)」となり、その中から許可者(※3)を決定します。

()は27年度

★スポーツ人材育成コースとは…

専門分野の学びとスポーツ活動を両立させ、さらに副専攻としてスポーツを科学的に学ぶことで、スポーツ文化の発展に貢献できる人材を育成することを目指すコースである。

副専攻としてのメリット

- TSPコースだけでなく、主専攻や部活動での交流も深めることができる。
- 主専攻や部活動との両立が可能であり、文武両道を目指せる。

★スポーツ人材育成コースの最大の特徴は、

主専攻を学びながら

スポーツに関する専門的な知識を習得できる

スポーツ人材育成コースでは、自己の競技能力の向上を基本としながら、指導力の獲得(他者への支援)及びスポーツを通じた地域貢献等についても学ぶことができる。



実際の講義風景

例えばこんな講義が…

- コーチング論: 指導者の基本となるコーチング理論を理解するとともに指導の実践力を養う
- スポーツ栄養学: スポーツ栄養学の基礎的理解とアスリートとしての食事や栄養に関する自己管理能力を身に付ける

学生からの声



高田 明克 さん
(理学部4年・広島県 広島市立舟入高校出身)

奨学事業で経済的に支援してもらい、講義や部活に専念できるので、有意義で充実した学生生活を送っています。

3年生第2学期時間割

	月	火	水	木	金
1				数学英語ゼミ	
2	スポーツ指導演習(スポーツ人材)	統計数学Ⅱ		解析学Ⅲ	幾何学Ⅲ
3	コーチング論(スポーツ人材)	解析学特論Ⅱ			代数学Ⅲ
4					
5					



尾中 美咲 さん
(人文学部4年・愛媛県 県立八幡浜高校出身)

専門的な知識を習得でき、自分の競技力向上に活かされています。トレーニング指導演習という講義を受講し、筋力トレーニングの正しい方法や知識を身に付けることができます。

3年生第1学期時間割

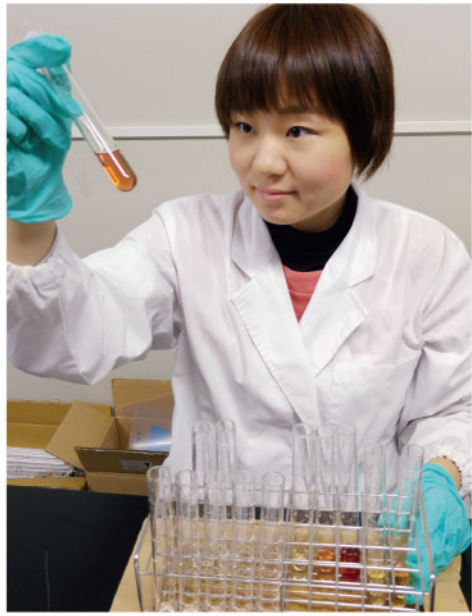
	月	火	水	木	金
1			フードサイエンスの世界	健康A	
2					産業立地論
3	スポーツ栄養学(スポーツ人材)	スポーツ生理学(スポーツ人材)	商業科指導法Ⅰ		簿記原理Ⅰ
4		宗教学概論Ⅰ	経済学特殊講義(バートランド・ラッセル)	専門演習Ⅰ	
5	ビジネス・リサーチ				集中講義: スポーツ医学論(スポーツ人材)



主専攻: 人文学部社会経済学科
1年 山下 裕司 さん
(岡山県 私立作陽高校出身)

土佐さきがけプログラム 合格者に聞きました。

- Q1 スポーツ人材育成コースの試験はどのような内容でしたか?
A1 書類審査だけでした。
- Q2 合格するためにはどのような勉強をすればいいですか?
A2 志願書をしっかり書くことが大事です。
- Q3 主専攻と副専攻の両立はできていますか?
A3 できています。
- Q4 スポーツ人材育成コースの入試資格は?
A4 以下の①と②の両方に該当する者です。
① 人文社会科学部・教育学部・理学部の推薦入試又は一般入試の合格者であること
② 高校在学時のスポーツ実績において、都道府県を代表して全国大会に出場したことがあるか、又は、それと同程度の能力を有する者で、原則として入学後に大学内で競技が続けられること
- Q5 スポーツ人材育成コースの合格基準は?
A5 高いレベルの競技実績を有し、学業とスポーツ活動の両立に努めることができ、卒業後もスポーツ活動に積極的に関わっていく意欲があるかどうかです。
- Q6 スポーツ人材育成コースを志願した理由は?
A6 主専攻と副専攻で2つの分野を学ぶことができるという点と、奨学金を受けられるという点から志願しました。
- Q7 文武両道は可能でしたか?
A7 自分の気持ち次第でいくらでも可能です。
- Q8 スポーツ人材育成コースの履修は、現在の自分にどのように活かされていますか?
A8 スポーツ科学の理論を学ぶことで、サッカーの競技力の向上に活かされています。



グリーンサイエンス人材育成コース 3年 小池 美雪

(香川県 県立香川中央高校出身)

グリーンサイエンス人材育成(GS)コースでは、1年次の「GS特別講義」という授業で、大学内外で研究をされているいろいろな先生の話や同僚の話を伺う機会を設けており、研究とはどういうものかを知ることが出来ます。2年次では「GS実験Ⅰ・Ⅱ」という授業で全ての研究室を巡り、各研究室で行われている最先端の研究を体験することが出来ます。1,2年次に得た情報を元に、自分の興味にあった研究室を選び、理学部の学生より早い3年生の4月から研究を始めることが出来ます。

私は入学当初から環境問題に興味があり、環境問題の解決に少しでも貢献できる研究をしたいと思っていました。現在、私は触媒化学の研究室に所属しており、バイオマス資源である海藻から化学エネルギーを効率的に変換する触媒の開発を行っています。先輩方の中に混じって研究するのは大変なこともありますが、先生や先輩が支えてくださるので充実した研究生生活を送れています。

化学が好き、化学を学びたいあなた!ぜひGSコースへ!



生命・環境人材育成コース 3年 渡邊 宗平

(愛媛県 県立宇和島東高校出身)

僕の在籍している土佐さきがけプログラム生命・環境人材コースは発足して間もないコースです。新しいコースということもあり他の学部ではできないような様々な実践的なことを経験することができます。一年生の時は一般教養を学び知識の幅を広げ、二年生では学内研究室巡回、また三年生では実際に県下の研究施設でインターンシップを経験することができます。このようなたくさんのカリキュラムが用意されているため現代社会において重要な実践力をどんどん身につけることができます。

卒業論文に向けた研究室選びでもこのコースは少人数のため自分の興味のある研究内容を優先して選択することができます。僕は酒造りに関心があり、卒業後は酒類関連の職業に就きたいと考えているので、現在は県下の研究施設で高知県内の日本酒の分析、また酒造りに関する新しい酵母の研究開発を行っています。毎日の研究もとても充実しており有意義な大学生活を送っています。



国際人材育成コース 3年 細木 玲仁子

(高知県 私立明德義塾高校出身)フィリピン大学留学

私は今、フィリピン大学に留学しています。ここではソーシャルワーク(社会福祉)の授業を履修していて、フィリピンの現状や解決策、実際に行われている福祉などを学んでいます。日本の現状や福祉との比較から、日本では行われていない事例などを発見することができました。私はこの授業を通して、将来は高知でソーシャルワーカー(社会福祉士)として多くの人々のサポートをしていきたいという夢を見つけました。ストリートチルドレンや途上国ならではの辛い現状を毎日目の当たりにしますが、そこから学ぶことは沢山あります。

また、私は、現在住んでいる学内の寮で広報の役職に就いており、SNSでの情報発信をしたり寮生をまとめたりしています。忙しいときや大変なこともありますが、リーダーシップのスキルを身につけることができました。

国際人材育成コースでは、様々な分野を幅広く学べるため、自分のやりたいことを見つける時間が沢山あり、それについて海外留学で更に学ぶことができます。また、少人数で行う授業が多く、質問も気軽にでき、理解しやすいです。

日本事情と海外事情を幅広く学ぶことができ、そこから自分の専門を見つけることができる国際人材育成コースと一緒に勉強してみませんか?



スポーツ人材育成コース 3年 杉信 洸生

(鳥取県 県立鳥取中央育英高校出身)

主専攻: 理学部理学科生物科学コース

僕の主専攻は理学部理学科生物科学コースです。生物科学コースの中でも生物多様性について中心に学び、講義や野外での実習を通して自身の専門知識・能力を伸ばしています。副専攻ではスポーツ人材の知識・理論を学び、部活動を通じて実践や指導を行い、競技者・指導者としての力をつけています。

所属するバスケットボール部では、スポーツ人材育成コースで学んだ知識を練習に活かし、前向きに取り組むことで新人戦や四国インカレにおいて準優勝し、良い経験を積むことができました。また、高知県の学生委員長として選手でありながら運営委員として大会の運営に携わっています。

主専攻に加え、副専攻としてこのプログラムを履修することは容易ではありませんが、文武両道で頑張る学生を応援・支援してくれる仕組みになっているため、興味・意欲がある方は是非このプログラムに入って頑張ってくださいと思います。



グリーンサイエンス人材育成コース

改めてTSPやグリーンサイエンス人材育成コースのことを見直す良い機会になりました。みんなで一生懸命制作したパンフレットなので、少しでもTSPに魅力を感じていただくと嬉しいです。(3年 小池美雪)

今回のパンフレットでは学生企画が盛り込まれているので、学生視点で見たTSPがどんなところかというのを受験生の皆さんに感じていただければと思います。(2年 坂本友樹)

一年前のことであまり記憶が残っていないので、受験生に興味を持ってもらえるパンフレットにできたどうか不安ですが、このパンフレットを見て入学を決める人が出てくれたらうれしいです。(1年 前田恒星)

国際人材育成コース

今回の編集作業を通して改めて自分たちのコースを身近に感じる事が出来ました。温かく、積極的に協力して下さった先生方や仲間のおかげで親しみやすい内容になったと思います!(1年 山中大輝、船越夏海)

生命・環境人材育成コース

お手に取っていただきありがとうございます。ここでは伝えきれない魅力的なことがたくさんあります!一人でも多くの方がこのコースを受験してもらえたなら幸いです。高知で待ってます!(3年 渡邊宗平)

土佐さきがけプログラムには沢山の魅力やメリットがあります。どうすれば書面で良さが伝わるのだろうと一番頭を使いました。各コースの情報も知れて良い機会になりました。新設されて間もないですが、私の所属している生命・環境人材育成コースだけでなく、他のコースも手厚いサポートや充実のカリキュラムになっています。是非TSPと一緒に学びましょう!(3年 橋本佳伶)

スポーツ人材育成コース

スポーツ人材育成コースは、TSPのコースの中で唯一の副専攻という特徴を持ちますが、その副専攻であるということの良さを「学生の声」などを通して、具体的なイメージを抱けるようにパンフレットを作成しました。(4年 高田明克)